

地域の労働者と青年の結集をめざす

# 横三労連新聞

創刊号

2006年11月21日発行

〒238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)

<http://www.yokosan.info/index.htm>

## 第17回定期大会盛況!

## 全国学習交流集会 も大成功!



10月13日夜、県合同庁舎5階で開催された第7回定期大会は、加盟単組13組合すべてから参加があり、出席代議員数も39名(出席率81.3%)と、史上最高の参加規模で、飲み物が足りなくなる程の大成功をおさめました。事務局で各単組にオルグに行っ

て貰った成果です。大会では、横須賀三浦地域県政総合センター、住友重機の仲間、横須賀民商、横須賀学習協、横須賀市民九条の会青年の会からご挨拶をいただきました。尚、政党の来賓がなかったのは、連絡の行き違いが原因でした。初めて来賓としておみえになった横須賀市民九条の会青年の会の田中愛子さんは、来年5月20日に三笠公園で行う予定の横井久美子コンサートへの支援を訴えました。

残念だったのは、大会参加者の発言が少なかったことですが、これは他の地区労などでも同じような状況にあるそうです。労働運動をめぐる状況が大変厳しくなっていることの反映かも知れません。

私たちが持っている力に確信を持ち、出来るところから始めることが大事です。

10月7～9日に横須賀・三浦を会場に開催された全国学習交流集会は、2年前の犬山での集会より参加人数が多く、大成功をおさめました。特に初日の不破講演は参加者が多く、潮風アリーナのスリッパが足りなくなる程でした。講演の中で不破氏が、「中国のGDPは日本を越え、アメリカに迫りつつある」と紹介すると、会場にどよめきが起こりました。

2日目は海上からの基地調査(H新幹事担当)などが行われ、イージス艦の横須賀基地への異常な集中ぶりを目の当たりにすることが出来ました。夜の青年交流会も、大変好評でした。

残念だったのは、若い人の参加が少なかったことです。どこでも同じ悩みを抱えているようです。

横三労連からは、不破講演を中心に10人の要員を出して集会を支えました。

## 青年対策会議を設置!

横三労連幹事会では、青年との接点を求め、対策会議を設置しました。メンバーは議長、事務局次長、山本事務局次長、梶ヶ谷幹事、H幹事です。まずは手始めに、大会で挨拶を受けた横須賀市民九条の会青年の会との協力関係を目指します。